



# ミヤマシキミ [深山密] (オクリョウ)

5本の樹

常緑 / 低木 / 木本植物 / 在来種



**科名** ミカン科 (APGⅢ)

**特記** 生長：普通、雌雄異株

3～5月頃、微かに香る白い花をつけ、秋、雌株には赤い実をたくさんつける。関東地方以西の低山の林内に自生する雌雄異株の低木。欧米で人気があり、花や実の美しい品種が多数作出されている。'ルベラ'は、10月頃から蕾をつけ、雌株雄株ともに蕾はピンク色になる。



つぼみ：ルベラ



花：ルベラ



花



実

## Memo

園芸品種の'ルベラ'は、蕾をつけてから半年も後に開花する。ピンクに染まる蕾も観賞ポイント。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
🌸	花期			■									
🍒	果実									■			
🍁	紅葉												
🌱	施肥		■		(痩せ地でなければ不要)								
✂️	剪定		■										

好みの環境					
日当たり	陽	○	○	○	陰
土壌	乾		○	○	湿
寒さ	強		○		弱
暑さ	強	○			弱
潮風	強		○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
			○	○			○

### ポイント

日陰に強く、強い日差しと乾燥を嫌う。有毒なアルカロイドをもつ植物なので、口にしないよう注意する。ミヤマシキミ名で流通するのは、「スキミア」と呼ばれる園芸品種であることが多い。

### 剪定

自然に樹形がまとまるので、剪定の手間はそれほどかからない。蕾をつけてから咲くまでの期間が長く、雌株では赤い実を付けている期間も長いいため、剪定時期は2月が適期。

### 病虫害

病虫害は少ないが、アゲハチョウの幼虫の食樹である。

呼べる蝶



[クロアゲハ](#)・カラスアゲハ

ミヤマカラスアゲハ・オナガアゲハ